

京セラ製太陽光発電システム

スタンダード
タイプなら



傾斜屋根用

ECONOROOTS®

エコノルーツ

〈type R〉

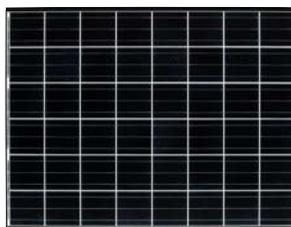
多結晶／単結晶

屋根置型

新築・既築

切妻屋根

さまざまな屋根材にも対応したスタンダードなソーラー発電システム。



多結晶

型式: KJ200P-3CRCE

希望小売価格 **99,360円**
(税抜価格92,000円)

200w 公称最大 出力	セル実効変換効率	17.12%
	モジュール変換効率	14.77%



多結晶

型式: KJ131P-3CRCE ※1

希望小売価格 **65,081円**
(税抜価格60,260円)

131w 公称最大 出力	セル実効変換効率	16.82%
	モジュール変換効率	14.19%



単結晶

型式: KJ210P-3MRCE

希望小売価格 **108,864円**
(税抜価格100,800円)

210w 公称最大 出力	セル実効変換効率	18.32%
	モジュール変換効率	15.51%



単結晶

型式: KJ140P-3MRCE ※2

希望小売価格 **72,576円**
(税抜価格67,200円)

140w 公称最大 出力	セル実効変換効率	18.32%
	モジュール変換効率	15.16%

※1: KJ131P-3CRCEのみの単独設置はできません。KJ200P-3CRCEとセットでお使いください。支持瓦方式での設置には対応していません。配置条件がありますので販売窓口までご相談ください。弊社提携ハウスメーカーにてご購入のお客様は、製品の設定状況がハウスメーカー毎に異なりますので、詳しくは提携ハウスメーカーへご確認ください。

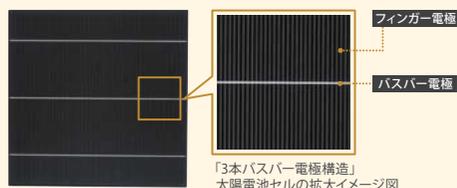
※2: KJ140P-3MRCEのみの単独設置はできません。配置条件がありますのでご相談ください。

高効率化技術

3本バスバー電極構造で特許取得

太陽電池セル表面の3本バスバー電極およびフィンガー電極の幅と配置を最適化することによって、受光面積の向上と電極の電気抵抗の低減を図り、太陽電池モジュールの高効率化を実現した技術に関して特許を取得しています。

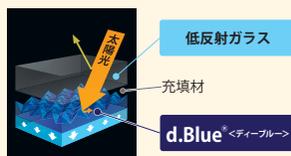
(特許第4953562号)



「低反射ガラス」と「d.Blue®」※3、発電電力量UPの2つの技術！

太陽電池セルの発電電力量UPのため、2つの技術を採用しました。1つは太陽電池セルの表面ガラスに、光の透過率を高め、反射ロスを抑える「低反射ガラス」で高い発電量を実現しています。また、多結晶太陽電池セルに採用されているもう1つの技術として太陽電池セル表面にミクロン単位の微細な凹凸層をつくり、反射ロスを抑える「d.Blue®」技術を確立。ほとんどの多結晶太陽電池モジュールに採用され、さらなる発電電力量UPを実現しています。

※3: この太陽電池素子(セル)の製造技術の一部は、経済産業省の新発電技術実用化開発費補助金および、NEDO(独)新エネルギー産業技術総合開発機構)の太陽光発電システム実用化技術開発の成果によるものです。



多結晶太陽電池セル
※イラストはイメージです。

住宅での 長期使用実績 No.1

※4: 1993年に国内初の住宅用ソーラー発電システムを販売開始。2014年10月時点。

世界初！太陽電池での「長期連続試験」※5 認証を取得

製品の安全と品質に関して、世界有数の第三者認証機関、テュフラインランド(本社 ドイツ)が、太陽電池性能品質テストとして実施する「長期連続試験」において、世界で初めて※5、京セラの多結晶シリコン型太陽電池モジュールが認証されました。さらに、同機関の塩水噴霧試験にも合格。海域や沿岸地域などの厳しい環境下でも長期間性能を保つことが証明されています。

※5: 一般的な国際基準であるIEC(国際電気標準会議)よりもさらに厳しい条件下で、約1年にわたり連続した試験を行う総合的な太陽電池性能品質テスト。一枚のモジュールを使い「高温高湿」、「温度サイクル」、「結露凍結」、「バイバスタイオード」の4項目の試験を連続的に実施し、各段階の終了ごとに出力性能を測定。2011年1月認証。



認証書

太陽光発電の普及にも貢献した、 「佐倉ソーラーエネルギーセンター」

京セラは、1984年に太陽光発電を世に知らしめるべく「佐倉ソーラーエネルギーセンター」(千葉県・佐倉市)を設立。同センターに設置された多結晶シリコン型のソーラー発電システムは現在も稼働し続けており、当時からの高い技術と長期信頼性を実証しています。

